

余野小学校だより

令和5年  
10月号

# 夏椿

学校教育目標

「やさしく かしく たくましく」  
自ら考え、生き生きと活動する  
心豊かな子どもの育成

「今の自分が未来の自分を創る」 目標 × 努力 × 継続 = 夢

## 余野地区連合運動会

9月17日（日）、学校と地域が一体となって余野地区連合運動会を開催しました。子ども達は、5・6年生を中心に夏休み前から準備や練習に取り組んできました。今年のスローガンは「不撓不屈（ふとうふくつ）」。最後まであきらめず一生懸命やりぬこうと本番に臨みました。運動会が終わった後の表情には、疲れとともに「やりきった」という達成感がにじみでていました。

また、参加された地域の皆さんもそれぞれに競技を楽しみ、声援をし、笑い、心を弾ませ、そして一体感を感じる運動会になりました。

多くの方に協力していただき、支えられて運動会ができました。感謝とともに、この繋がりを継ぎ、より太くしていきたいと思うのです。



スローガン



赤組



白組



親子競技



空の子会



競争競技



参加者玉入れ



一輪車



グランドゴルフ

ソーラン



応援合戦



書道パフォーマンス



余野小唄



障害物競走



全校リレー



## 里山フィールドこどもキャンプ 9/23, 24 高仙の里よのキャンプ場



余野下シェアハウスプロジェクトよすが主催による「余野里山フィールドこどもキャンプ」が開催されました。余野からは小学生6人と中学生2人が参加し、その他に落合や岡山から小学生の参加がありました。キャンプのスケジュールや食事メニューは自分たちで考え、大人が手を出し過ぎず、だからこそわくわく感が満載そして仲間との絆が深まるキャンプになりました。

今後もこういった活動を通して子ども達の交流促進を図り、リピーターや新たな仲間が来てくることを期待しています。

何はともあれ、楽しい2日間なのでした。



### 10月の主な行事

2日(月)	いきいき岡山っ子運動週間カード取組 ~27日	14日(土)	真庭支部陸上記録会
5日(木)	学校運営協議会 13:40	18日(水)	中学生職場体験 ~18日
6日(金)	社会見学(遠足)	25日(水)	読書集会
9日(月)	スポーツの日	26日(木)	PTA 評議員会
10日(火)	メディアコントロール週間 ~16日	27日(金)	委員会
13日(金)	代表委員会	31日(木)	給食費口座振替

## 霜月祭稲刈り 9 / 26



余野小学校では、地域学習の一環として余野地区の伝統行事である霜月祭に全校児童が参加しています。祭の神事につかう黒米の田植えを5月に行い、その米が成長して9/26の稲刈りとなりました。

稲刈りは、地域の方・余野小児童に加え鳥取大学の学生さんも参加して、手刈りで行いました。田植えの時にも感じたのですが、去年よりも手際が良くなっており、1時間足らずですべて刈り終えることができました。当日は、報道関係による取材も多く入り、いろいろな子がインタビューを受けていました。

今後12月2日（12/3霜月祭の前日）には、収穫した黒米を使って祭当日につかう餅をつく予定にしています。また12月中に、青刈りした稲を使ってのお飾り作りも計画しています。これには地域のお年寄りにも参加していただき、手ほどきを受けながらしっかり交流もできればと考えています。



### <5・6年児童の感想（一部抜粋）>

稲をひもでしばることを新たに知りました。とくにがんばったことは一生懸命に稲を刈ったことです。田植えや稲刈りをして、霜月祭を引き継いでいきたいです。（中野清太郎）

去年よりもスパッと切れて爽快でした。いろいろな人が水の管理などしてくれて感謝しています。大津神社の伝統行事をつなげていきたいなあと思いました。（入江優守）

去年より大きく育ったと感じました。稲を刈るのは楽しかったです。霜月祭の時に使うもち米を作ることができてうれしいです。この歴史を続けていきたいです。（中野太雅）

私たちは余野の歴史を調べてきて、餅つきや餅投げなど昔からの伝統なんだなあと思いました。伝統をつないでいると思いながら稲を刈りました。（入江音愛）

最初は「ざくざく」切っていたけれど、30分くらいしたら慣れてきて「さくさく」切れるようになりました。霜月祭でお餅を取るのが楽しみです。（政保心音）

休憩の時にインタビューされて緊張しました。入江さんの話にもあった大津神社の歴史がすごいから、みんなで守ってほしいです。来年も行事に参加したいです。（中野結衣）

